

長崎市民講演会 老いをみつめる科学

日時：平成22年11月21日（日）
午後1時半～4時半
場所：長崎歴史文化博物館 ホール

- 老：未病からみる老い
福生吉裕（（財）博慈会老人病研究所所長）
- 食：腹八分目の老化学
下川功（長崎大学医学部病理学教授）
- 動：運動ホルミシスからの健康長寿
後藤佐多良（東邦大学名誉教授／順天堂大学
スポーツ健康医学研究所客員教授）
- 脳：認知症脳をみる
伊藤健吾（国立長寿医療研究センター／
認知症先進医療開発センター部長）
- 寿：脳の中の寿命遺伝子
森望（長崎大学医学部神経解剖学教授）

講演は無料です。どなたでも参加できます。長崎歴史文化博物館の展示をご覧になる場合、別途入場料が必要となります（常設展は500円、龍馬伝館との共通券は800円）。歴史文化博物館の開館時間は8:30～19:00。講演会場は午後1時10分に開場します。長崎歴史文化博物館へはJR長崎駅から路面電車「桜町電停」下車、徒歩7分。バスの場合は「桜町公園前」下車、徒歩3分。市内観光地の巡回バスらんらんは「長崎歴史博物館」に停車します。

オーガナイザー：森望（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科教授）
事務局：長崎大学アジア研究教育拠点事業／長崎大学 医学部 神経形態学（第一解剖）内
電話 095-819-7019 / e-mail: sshimoji@nagasaki-u.ac.jp

主催：日本基礎老化学会
共催：長崎大学アジア研究教育拠点事業（Asian Aging Core for Longevity）
後援：NPO-Medical Information Network、NPO-メンタルヘルス研究会

